

設備更新(ボイラ) / リネン業

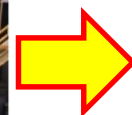


目的	設備更新
事例内容	設備更新(ボイラ)
業種	リネン業



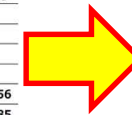
省エネのポイント!

- ・2005年式×2基、2007年式×1基のボイラ診断
- ・工場の増設に伴うボイラ選定
- ・適正な蒸気量の把握! ボイラ効率の把握!



3パターン比較

	既設	新設2.0t×2台+既設2台	新設2.0t×3台+既設1台
ボイラ設備	既設: 2,000kg/h×3台	新設: SI-2000AS×2台 既設: 2,000kg/h×2台	新設: SI-2000AS×3台 既設: 2,000kg/h×1台
総相当蒸気量	6,000kg/h	8,000kg/h	8,000kg/h
※1行設置費	-	16,800,000	21,900,000
●ランニングコスト比較			
設計カタログ効率	-	97.0%	97.0%
実際の運転効率	95.0%	95.0%	95.0%
実際の運転効率	89.0%	92.5%	93.5%
燃料代 (円/年)	39,300,000	37,812,973	37,408,556
薬品代関係 (円/年)	132,000	830,485	830,485
再生塩関係 (円/年)	138,000	107,640	107,640
年間合計	39,570,000	38,751,098	38,346,681
差額	基準	-818,902	-1,223,319
12年間合計	474,840,000	465,013,177	460,160,176
差額	基準	-9,826,823	-14,679,824
差額	-	基準	-4,853,002



対策の内容と効果

・工場増設に伴う適正蒸気量の把握の為
ボイラ診断実施⇒蒸気不足と判断

⇒

・新設ボイラ+既設ボイラの併用のメリット試算
・新設3基+既設1基の併用で年間1,223千円削減